



矢立

時を守り、場を浄め、礼を正す

校訓 可能性に挑む

学校教育目標

「自信をもって活動する生徒」

令和6年 第3号

3年生修学旅行 清水寺の舞台

6月 全校集会 「さ、ひっくり返そう」

みなさんは「炎鵬（えんほう）」という力士を知っていますか。2019年に大相撲夏場所で新入幕した炎鵬関は、幕内最小・最軽量となる168センチ・100キロ。「小兵」ながら大柄な力士にまっすぐ果敢に挑む姿が多くの人を魅了しました。そんな炎鵬関を題材に、2020年の新聞広告が話題になりました。

幕内最小の炎鵬関を起用したこの広告は、文章を読んでも「どうせ奇跡なんて起こらない」「勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明」など、ネガティブな内容が書かれています。しかし、これが少し見方を変えるだけで、一気に形勢逆転に！ ネガティブがポジティブに変わります。



大逆転は、起こりうる。

わたしは、その言葉を信じない。

どうせ奇跡なんて起こらない。

それでも人々は無責任に言うだろう。

小さな者でも大きな相手に立ち向かえ。

誰とも違う発想や工夫を駆使して闘え。

今こそ自分を貫くときだ。

しかし、そんな考え方は馬鹿げている。

勝ち目のない勝負はあきらめるのが賢明だ。

わたしはただ、為す術もなく押し込まれる。

土俵際、もはや絶体絶命。

そして、ポスターのいちばん下には「さ、ひっくり返そう」という大きな文字。

言われたとおり、文章をひっくり返して一番下の行から読むと……まったく正反対のポジティブで希望にあふれた文章になります。「どうせ奇跡なんて起こらない。わたしは、その言葉を信じない。大逆転は、起こりうる。」。劣勢にあっても自分らしさを貫いて勝負しようというメッセージに胸が熱くなります。小さな体で大きな相手に立ち向かい続ける炎鵬との組合せだからこそ、なおさらこのコピーが心に迫ってきます。

修学旅行、自然体験教室、矢立セミナーはどの学年も充実した行事になりました。行事で仲間との絆を深め、様々な体験を通してたくましく成長した事でしょう。6月には定期テストがあります。下旬には中体連の大会が始まります。それぞれが自分の目標に向かってチャレンジする時です。

さあ、みなさん不安やあせりからネガティブにならず、自分の目標に向かってポジティブに気持ちをチェンジして目標に向かってチャレンジしてください。

令和6年6月7日

校長 山崎 匡史

自然体験教室（２年生）



矢立セミナー（１年生）



悪王子総会（生徒総会） ５月１６日（木）

生徒による学校の自治を目指し、全校生徒が体育館で一堂に会して悪王子総会（生徒総会）を行いました。第２号議案では、小柱１として、「みんなが楽しい学校とはどんな学校だろう」、小柱２として「みんなが楽しい学校にするためには、何が必要だろう」を話し合いました。縦割り活動や学校行事を通しての学年間交流など、建設的な意見が出され活発な話し合いが行われました。当日の意見等は、今後の中央委員会などでより具体化され、生徒が中心となり実行されていくことでしょう。



◎スクールカウンセラー

八木 義人（やぎ よしひと）さん

【来校日】

６月１３日（木）２１日（金）２８日（金）

７月４日（木）９日（火）

◎不登校対策支援員（新任）

山岸 智子（やまぎし ともこ）さん

砂原さんにも引き続きお世話になります。

◎スクールソーシャルワーカー

別府 政行（べっふ まさゆき）さん

※御遠慮なく学校にお問い合わせください。

◎来年度使用の教科書が展示されます

機会がありましたらご覧ください。

場 所：上野北山地域学習センター

住所：富士宮市下条１４１

電話：５８－０２５６

開館時間：９：００～１７：００ 展示終了 ７月２日

※休館日がありますので、お出かけ前に御確認ください。